

# 令和5年1月～3月期平均及び令和4年平均（遡及改定後） 労働力調査 都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）の公表について

（令和5年5月30日）  
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。  
この概要は、令和5年5月30日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

- [完全失業率・完全失業者]
- ・ 広島県の令和5年1月～3月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は2.0%と前年同期（2.3%）に比べ0.3ポイントの下降（図1参照）。都道府県別では高い方から32番目（図4参照）。
  - また、令和4年平均（遡及改定後）の完全失業率は2.2%と、前年（2.4%）に比べ0.2ポイントの下降。
  - ・ 広島県の令和5年1月～3月期平均の完全失業者数は2万9千人と、前年同期（3万4千人）に比べ5千人（14.7%）の減少（図2参照）。
  - また、令和4年平均（遡及改定後）の完全失業者数は3万2千人と、前年（3万5千人）に比べ3千人（8.6%）の減少。
- [就業者]
- ・ 広島県の令和5年1月～3月期平均の就業者数は142万9千人と、前年同期（143万人）に比べ1千人（0.1%）の減少（図3参照）。
  - また、令和4年平均（遡及改定後）の就業者数は144万7千人と、前年（145万人）に比べ3千人（0.2%）の減少。

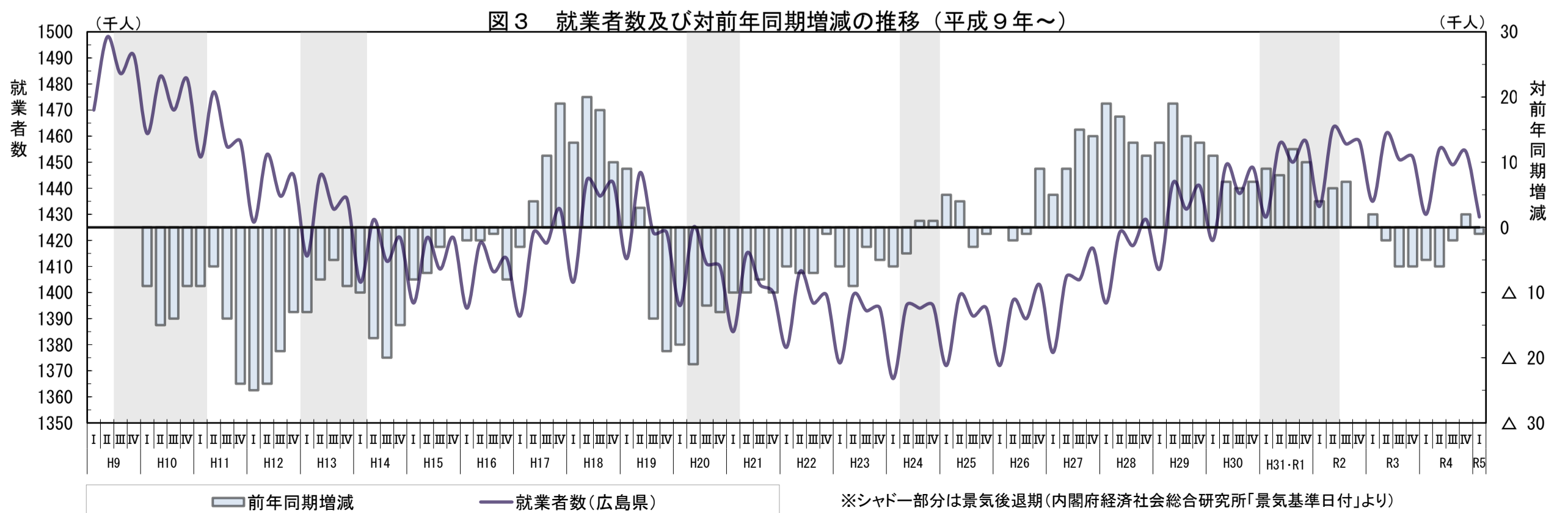
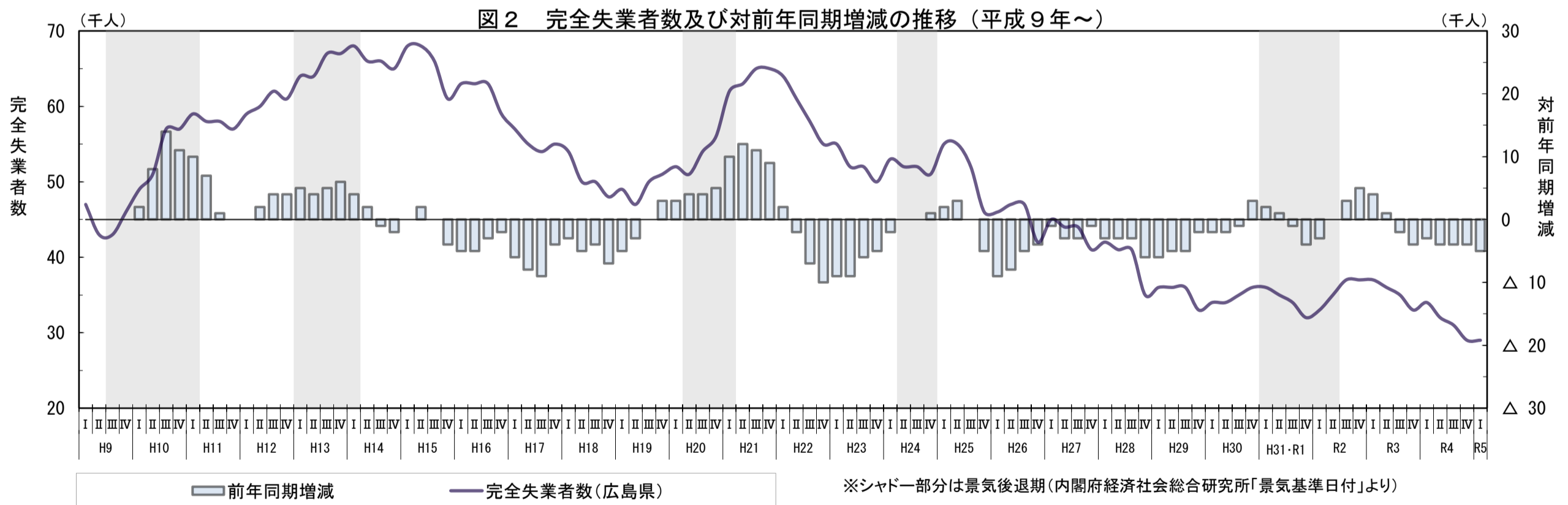
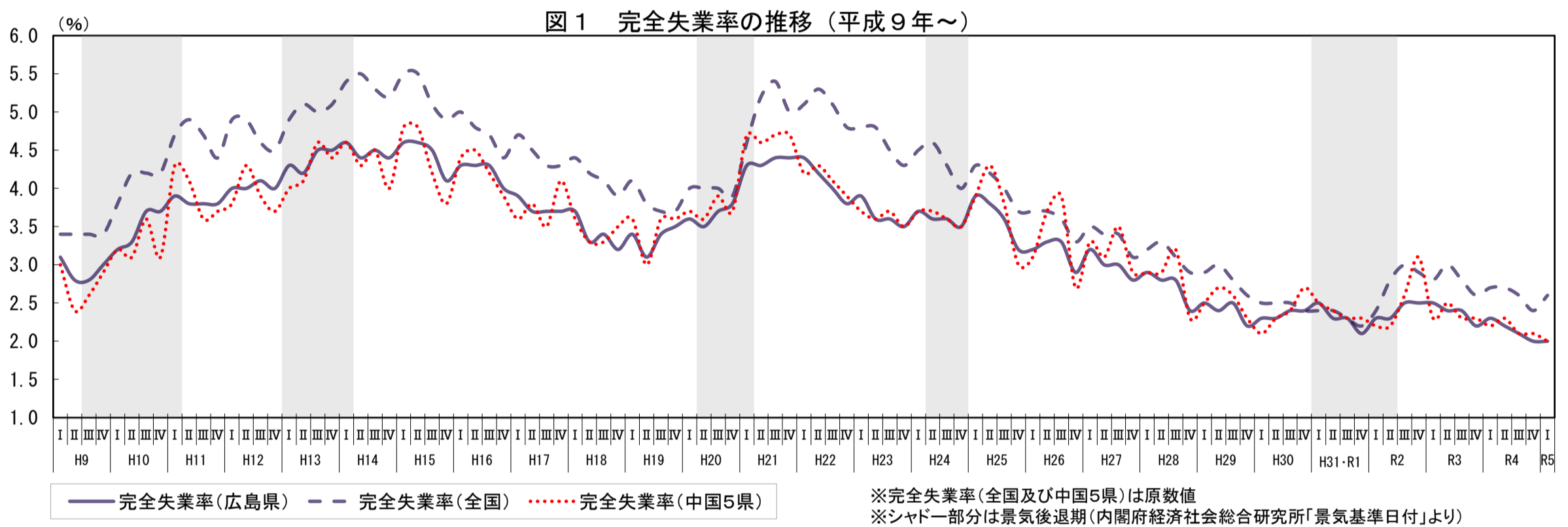
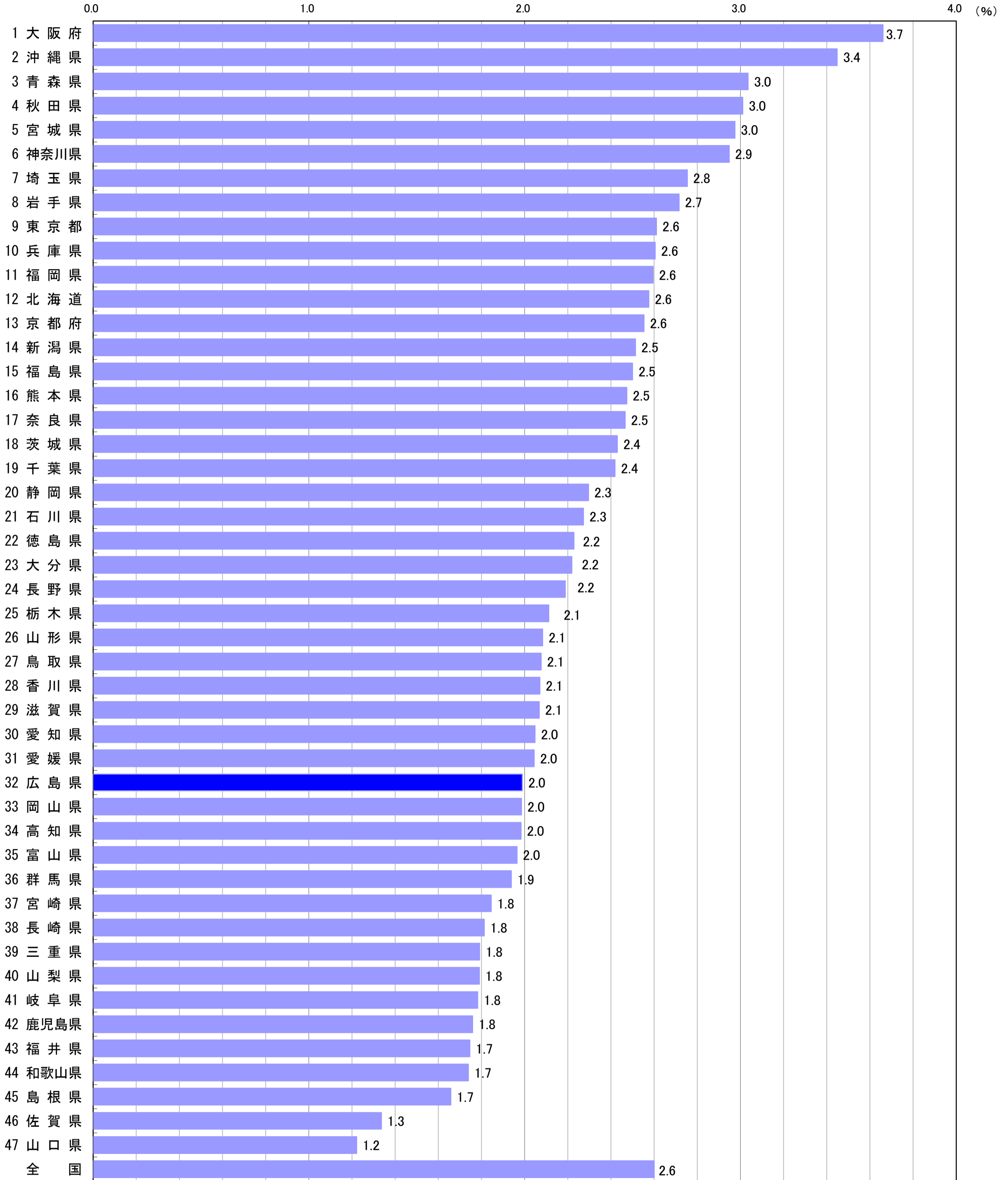


図4 労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）による完全失業率（令和5年1月～3月期平均）



※都道府県名前の数字は、完全失業率（小数点第2位以下の数値も算出）の高い方からの順位を示している。